

特集 農業で生活する

市内で活躍されている若手農業者さんにお集まりいただき、農業者としての生活されている中で感じた、楽しさや大変なところなどのお話を伺いました。



市長「こんにちは。今日は、農業でがんばっている若い皆さんに、農業の魅力や大変なところ、今後農業をやってみたい人へのアドバイスなどをお聞きしたいと思います。よろしくお祈りします。」

まず、農業の大変な部分と、魅力に感じるところを白石さんから聞かせてもらえますか」



酪農 白石 哲さん

白石「大変な事っていうと休みがないことですね。でも今は酪農ヘルパーという制度がありますので、私は月平均で2日くらい来てもらって休めています。ヘルパーが来てくれない日は、体調が悪くても朝晩の搾乳はしなくてはいけません」

市長「生き物ですから、そういう点が大変ですね。」

面白いと思えるのはどんなところですか」

白石「やればやったぶん反応がダイレクトにあるところですね。あとは休んでいる時間でも牛のお産が始まったと

か、仕事をしている時間と休みの時間のオンとオフがないんですけど、それも仕事を含めた生活スタイルと考えれば面白いなと思っています」

市長「ありがたいでございます。須藤さんはいかがですか」

須藤「大変なことは、野菜も水稲もそうですね、忙しくて一人では手がまわらなくなるときです。その反面、楽しいのは直売所でお客さんの反応をみると、意見が直接聞けることです」

市長「私も直売所で地元産の野菜を買いますが、新鮮でとてもおいしいです。新井さんは始めてまだ間もないようですが、いかがですか」

新井「ナスを中心に栽培していますが、繁忙期はやはり収穫や消毒などで体力的には大変なときがあります。まだ農業を始めたばかりで面白いと思えるまでではないですけど、これから楽しさも分かってくるので、良い物ができると、良い物ができる」

市長「平石さんは元々興味があつて養



水稲・野菜 須藤 哲也さん

蚕と製糸をやられていると伺っていますが」

平石「養蚕を知らないで他県から来たので、みなさん大変だからやらないほうがいいよと言ってくれなかったんです。でも、やってみないとわからないので、やってみたら、本当だなんて思いました」

市長「でも一生懸命に頑張っていますね」



野菜 新井 守さん

平石「そうですね。以前長雨だったところがあるんですけど、そういうときはどれだけ技術でがんばってもいい物が作れないので大変だなんて思います。面白いところは、いい桑を育てて、子供を育てるように蚕をお世話すれば良い繭をちゃんと作ってくるところです」

消費者に望むことは

市長「皆さん生産をされていて、消費者の方々に対してこんなことを感じて欲しいということはありませんか」